

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要		事業開始年度		平成17年度		根拠法令・例規等		学校保健安全法外		
総合計画	大項目	基本構想	06	行政「計画推進」		問	担当課(室)	学校教育課		
	中項目	基本計画	10	計画を実現する行政			合	職・氏名	学事係長・朝倉健	
	小項目	施策	54	教育行政の効率的な運営			先	電話	64-1840	
事務事業名		03		教育委員会事務局事務(学校教育課)		このシート作成に要した時間		1.0 時間		

事業の目的		Plan	
対象(誰・何に対して)	市内幼稚園、小・中学校、高等学校の幼児・児童・生徒及び教職員 学校教育課職員		
目的(何のために)	幼児児童生徒及び教職員の健康管理 教育委員会事務局の運営		
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	幼児児童生徒及び教職員の健康診断を実施し、その結果・資料を保護者や教職員本人に提供することで、用事児童生徒及び教職員の健康管理を図る。 事務局業務の円滑な運営を図る。		

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	教育委員会事務局運営事務	就学時健康診断の実施、児童生徒健康診断及び教職員健康診断の委託 事務局職員の出張旅費支出事務、事務局消耗品購入事務、公用車管理事務等の諸事務作業を行う。	◎

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	事業費	直接事業費	千円	5,061	4,971	5,891
	必要人員	人件費	千円	0.12人 985	0.41人 2,774	0.17人 1,229
	事業費	計	千円	6,046	7,745	7,120
	財源	国庫支出金	千円			
	市	受益者負担	千円			
一般財源	繰入金	千円				
その他()						
一般財源			6,046	7,745	7,120	
受益者負担比率			%	-	-	-

結果指標	結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	健康診断委託件数	説明	児童生徒の健康診断の延べ委託件数		
	結果指標量	人	5,203	4,944	5,844
	対前年比	%	-	95.0%	118.2%
	活動コスト	円	2,235,155	1,972,912	2,097,207
単位当たりコスト	円	430	399	359	

事業の成果		Check				
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値	
運営的な性格であるため成果指標を示すことが困難である	目標値(A)					
	実績値(B)				到達目標値	
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
成果指標設定の考え方・式や説明						
法令で義務づけられている健康診断の実施及び事務局職員の旅費、事務局消耗費の支出のみの内部的な事業であり、成果指標の設定にしまない。						

事務事業の評価		Check	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 ABCDE 高や普通や低い や通や低い 高い 低い A
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普通や低い や通や高い 高い 低い B
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 ABCDE 高や普通や低い や通や高い 高い 低い A
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している	

進行年度(H26年度)の改革改善内容	
状況	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了 ○
説明	法令に基づく事業であり、今後も同様に継続していく必要がある。

総合評価		Action	
法令に基づく事業であり、実施については検討の余地がない。入札を実施することでコスト削減に努めているが、実施時期等の点で不調に終わることもある。さらなるコストダウンを図るためには、複数年契約の実施等の工夫が必要である。		総合評価	A
		ABCDEF	高や普通や低い や通や高い 高い 低い

平成27年度の方向性・取組目標		Action				
方向性	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了 ○					
取組目標	児童生徒の健康診断については、H23年度の実施に向けて複数年契約の可能性を検討したが不調に終わった経緯がある。教職員の健康診断も繁忙期の実施となるため、契約の締結は困難が伴う。コストダウンとともに安定した健康診断の実施をめざしていきたい。					

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな